

平成27年度事業計画

方針

本協会は、県民のスポーツニーズを的確にとらえ、県民一人ひとりがスポーツに親しめるよう、スポーツの振興を図っていく公益財団法人としての使命がある。このため長期的展望に立った考え方により、加盟団体との連携を一層強化しながら「体育協会の運営」、「スポーツの推進」、「利用環境・効率の向上」を重点に次の事業を行う。

I 体育協会の運営

1 理事会、評議員会等の運営

- | | | |
|---------|----------|----------------|
| (1) 理事会 | 第1回 (通常) | 平成27年6月 2日 (火) |
| | 第2回 (通常) | 平成27年8月 6日 (木) |
| | 第3回 (通常) | 平成28年3月11日 (金) |

- | | | |
|----------|----------|----------------|
| (2) 評議員会 | 第1回 (定時) | 平成27年6月16日 (火) |
| | 第1回 (臨時) | 平成28年3月24日 (木) |

- | | | |
|--------------|-----|----------------|
| (3) 総務委員会の開催 | 第1回 | 平成27年5月28日 (木) |
| | 第2回 | 平成27年8月 4日 (火) |
| | 第3回 | 平成28年3月 8日 (火) |

- | | | |
|--------------|---------------|---------------------|
| (4) 加盟団体関係会議 | 平成27年4月9日 (木) | 加盟競技団体・学校体育団体理事長会議 |
| | 平成27年4月9日 (木) | 市町村体育協会事務局長・事務担当者会議 |

2 事務局の運営

- (1) 本協会が実施する事業推進のため、自主財源の確保に努める。

ア 賛助会員の加入募集

イ 寄附金（免税寄附金）の募集及び制度の活用促進

- (2) 総合的人材育成システムの運用

「人材育成基本方針」に基づき、職員の資質向上のため、研修会の開催や各種講習会及び資格取得研修への参加等、総合的な人材育成を行うとともに、職員倫理やコンプライアンスの徹底、向上を図る。

II スポーツの推進

1 専門委員会の開催

スポーツの推進を図る上で必要な事項について検討するため、専門委員会を開催する。

| | | | | |
|-------------------|-----|-------|--------|-----|
| (1) スポーツ振興委員会 | 第1回 | 平成27年 | 6月18日 | (木) |
| | 第2回 | 平成27年 | 11月19日 | (木) |
| | 第3回 | 平成28年 | 3月17日 | (木) |
| (2) 広報委員会 | 第1回 | 平成27年 | 5月15日 | (金) |
| | 第2回 | 平成27年 | 11月13日 | (金) |
| | 第3回 | 平成28年 | 3月4日 | (金) |
| (3) スポーツ医・科学委員会 | 第1回 | 平成27年 | 7月9日 | (木) |
| | 第2回 | 平成27年 | 11月5日 | (木) |
| | 第3回 | 平成28年 | 3月10日 | (木) |
| (4) 境川自転車競技場運営委員会 | 第1回 | 平成27年 | 5月11日 | (月) |
| | 第2回 | 平成28年 | 3月7日 | (月) |
| (5) スポーツ少年団常任委員会 | 第1回 | 平成27年 | 5月21日 | (木) |
| | 第2回 | 平成27年 | 7月2日 | (木) |
| | 第3回 | 平成27年 | 10月8日 | (木) |
| | 第4回 | 平成28年 | 2月18日 | (木) |

2 こどものスポーツ機会の充実

(1) スポーツ少年団の育成

ア スポーツ少年団組織の活性化

スポーツ少年団組織の活性化を図るため、理念と意義の浸透、指導者養成と資質の向上、幼児加入に向けた取り組みについて、内容、方法を検討する。

イ 団員交流の促進

特定の種目に偏らず、さまざまなスポーツを体験させ運動感覚を養うとともに、野外活動や文化活動等をとおして創造性や協調性を育む。

(ア) 県内交流事業

a 第37回山梨県スポーツ少年大会の開催

平成27年8月15日(土)～16日(日) なかとみ青少年自然の里

b 第8回山梨県スポーツ少年団フェスティバルの開催

平成27年4月4日(土) 山梨中銀スタジアム 他

c 第34関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会予選会の開催

(軟式野球・バレーボール・ミニバスケットボール・バドミントン・空手道)

平成27年5月～6月末日 県内各会場

d 全国スポーツ少年団競技別交流大会予選会の開催

(バレーボール・剣道)

平成27年11月～12月末日 県内各会場

(イ) 県外交流事業

- a 第46回関東ブロックスポーツ少年大会の開催・派遣
平成27年8月21日(金)～23日(日) 栃木県
- b 第53回全国スポーツ少年大会への派遣
平成27年8月1日(土)～4日(火) 宮城県
- c 第34回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会の開催・派遣
(軟式野球・バレーボール・ミニバスケットボール・バドミントン・空手道)
平成27年7月24日(金)～26日(日) 東京都
- d 全国スポーツ少年団競技別交流大会への派遣
第37回 野球 平成27年8月1日(土)～4日(火) 徳島県
第38回 剣道 平成28年3月26日(土)～28日(月) 鹿児島県
第13回 バレーボール 平成28年3月27日(日)～30日(水) 福岡県

ウ 市町村スポーツ少年団の組織強化

市町村スポーツ少年団と連携し、組織強化策に積極的に取り組み、地位及び単位団のさらなる活性化を図る。

(ア) 県内スポーツ少年団交流事業への助成

県内市町村スポーツ少年団において団員の交流を図る事業を助成する。

(イ) 県外スポーツ少年団交流事業への助成

近隣の県外団員との交流を促進し、団活動の活発化を図る事業を助成する。

(ウ) 母集団育成事業への助成

単位団を支える”母体となる集団”の育成を図る事業を助成する。

(エ) 体力テスト事業への助成

自己の体力を把握し、健康管理や体力づくりを促進する事業を助成する。

(オ) 指導者育成事業の委託

指導者の資質向上並びに指導者組織の整備拡充を図るための事業を委託する。

(2) スポーツの巡回指導

子どもたちが身体活動の持つ楽しさを体験し、限られた時間や場所でも、創意工夫して自発的に活動できるよう、学童保育を行っている児童館などを巡回する「スポーツキャラバン」を実施するための調査や研修等を行う。

3 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

(1) スポーツ大会の開催

ア 山梨県体育祭り

県民一人ひとりがスポーツに親しみ、豊かなスポーツライフの創造と地域スポーツ振興を図り、明るく豊かで活力ある、ふるさとづくりを目的に開催する。

(ア) 平成27年度実行委員会総会の開催

(第68回夏秋季大会・第69回冬季大会)

平成27年4月21日(火)

(イ) 第68回夏季大会

| | | |
|----------|---------------|-------------|
| カヌー競技 | 平成27年6月7日(日) | 精進湖カヌー競技場 |
| ボート競技 | 平成27年6月20日(土) | 河口湖漕艇場 |
| セーリング競技 | 平成27年6月21日(日) | 山中湖村ヨットハーバー |
| クレール射撃競技 | 平成27年8月9日(日) | 大月国際射撃場 |
| 水泳競技 | 平成27年8月23日(日) | 小瀬スポーツ公園水泳場 |

(ウ) 第68回秋季大会

| | | |
|------------|-----------------------------|-------------|
| 組合せ抽選会 | 平成27年7月30日(木) | |
| 中心会期(41競技) | 平成27年9月12日(土)・13日(日)・20日(日) | |
| 小瀬スポーツ公園他 | | |
| 総合開会式 | 平成27年9月12日(土) | 小瀬スポーツ公園武道館 |
| 総合閉会式 | 平成27年9月20日(日) | 小瀬スポーツ公園武道館 |

(エ) 第69回冬季大会

| | | |
|-----------------|---------------|-------------|
| スケート競技(フィギュアの部) | 平成28年1月上旬 | 会場未定 |
| スケート競技(スピードの部) | 平成28年2月10日(水) | ハヶ岳スケートセンター |
| スキー競技 | 平成28年3月上旬 | 会場未定 |
| アイスホッケー競技 | 平成28年3月中旬 | 会場未定 |

イ 山梨県スポーツ・レクリエーション祭

「第1回全国スポーツ・レクリエーション祭」の開催を記念して、県民が気軽に参加でき、スポーツ・レクリエーションを楽しみながら、交流を深める場となることを目的に開催する。

(ア) 山梨県実行委員会総会の開催

平成27年4月9日(木)

(イ) 第27回山梨県スポーツ・レクリエーション祭

平成27年5月16日(土)、17日(日)、24日(日)
マスターズ陸上競技など19種目

ウ 第52回県一周駅伝競走大会

スポーツ県やまなし宣言記念事業の一環として、県内各地区の代表チームによる県一周駅伝競走大会を開催し、スポーツの普及啓蒙を図る。

平成27年12月5日(土)～6日(日)

(2) 参加機会の充実

ア スカールの開催

(ア) スポーツ健康づくり教室

生涯スポーツの必要性及び継続して行うことの大切さを理解させるとともに、スポーツや運動をする機会を提供し、サークル活動等による自主的な活動への発展を促し、スポーツライフを支援する。

別紙「スポーツ教室開催一覧表」参照

(イ) トレーニング室利用者講習・実技指導

a 利用者講習会

トレーニング室利用者を対象に、安全に利用してもらうための講習会を行い利用登録証を発行する。

| | |
|------|---------|
| 講習時間 | 随 時 |
| 受講料 | 500 円/人 |

b 体質改善プログラムの提供

メタボリックシンドローム改善の為、体組成器を用い、筋・脂肪割合、体組成成分、メタボリック情報など10項目について評価を行い、それに基づいて適切な運動プログラムを提供する。

| | |
|-------|---|
| 体組成測定 | 随 時 |
| 測定料 | 測定のみ（結果説明、運動アドバイスを含む）200 円/人 メタボ改善コース 1,000 円/人 （測定3回、トレーニングルーム講習料、運動プログラム提供含む） |

c 実技指導

利用者の目的に応じたトレーニングメニューを提供するとともに、機器の効果的な使用方法を指導し、トレーニング効果を高める。

なお、健全な発育発達を考慮し、中学3年生からの利用とする。

| | |
|------|--------------|
| 実技指導 | 随 時 |
| 指導料 | 無 料（施設使用料別途） |

(ウ) 軽スポーツの普及

山梨県レクリエーション協会と連携し、家族や地域の人たちの絆を深めるきっかけづくりに繋がる軽スポーツやニュースポーツを体験できる場を提供する。また、ルール解説などをまとめたガイドブックを作成するための種目や内容について検討を行う。

イ スポーツフェスティバルの開催

各年齢層に応じたスポーツを楽しむ機会やふれあいの場を提供し、スポーツの楽しさと爽快感を体験するとともに、スポーツへの興味や関心を高め、スポーツを実践する動機づけにする。

(ア) ファミリースポーツフェスティバル

親子・祖父母で楽しめるスポーツをとおして、ふれあいの場とすると同時に、家庭生活の中でスポーツに親しむ動機づけとする。

(イ) こどもスポーツフェスティバル

こどもが気軽に参加し、共に考え協力して行えるスポーツ大会をとおして、スポーツの楽しさを知り、生涯にわたってスポーツに親しむ契機とする。

(ウ) ヤングスポーツフェスティバル

若者に人気のあるスポーツの大会を開催し、スポーツに慣れ親しみ、生涯にわたってスポーツを楽しむ契機とする。

(エ) シルバースポーツフェスティバル

マスターズ教室で大変人気の高いグラウンドゴルフの大会を開催することにより、高齢者が生涯にわたりスポーツに慣れ親しみ、健康的な生活を送れるための契機とする。

(オ) スクールフェスティバル

教室参加者や、地域・サークル等で活動している、初・中級者を対象とした大会を開催し、活動を継続するための目標とするとともに、他大会等へのステップとしてもらう。

(カ) スポーツイベントの開催

生涯スポーツに親しみ、いつまでも健康的な生活が送れるような事業を行う。主婦、高齢者に人気の高いスポーツイベントを開催する。

別紙「大会・イベント開催一覧表」参照

ウ セミナーの開催

(ア) スポーツ医・科学セミナー

国体強化選手、指導者及びスポーツ愛好者を対象に、スポーツ医・科学委員会と連携し、健康の保持増進や体力づくり、競技力の向上等を目的としたスポーツ医学やスポーツ科学のセミナーを開催する。

(イ) 健康・体力づくりセミナー

スポーツを愛好している一般の人たちを対象に、身近なスポーツの技術・技能の紹介や基礎的な知識を提供するセミナーを開催する。

(3) 地域スポーツの推進

ア 巡回体力測定

県内市町村の教育委員会や体育協会などと連携し、各地域に出向いて体力測定を実施し、健康・体力づくりに対する意識向上を図る。

「測定項目」

身長・体重・体脂肪率・血圧・脈拍・肺活量・握力

垂直跳び・閉眼片足立ち・全身反応時間・座位体前屈 全 11項目

「対 象」 市町村・企業・サークル等 年間・計 20回

「測 定 料」 基本料金 5,000円+100円/人

イ 指導者派遣

地域・職場・サークル等が行うスポーツ活動を支援するため、要望に応じ指導者を派遣し、健康・体力づくりの指導を行う。

・指導者派遣 年間 40回

無料：公益的な団体で参加者に負担を求めない場合

有料：参加者に負担を求める場合及び公益的な団体以外への派遣

講義(5,000円/時間)・スポーツ指導料(3,000円/時間)

ウ 軽スポーツ用具の貸出

地域・職場・サークル等が行うスポーツ活動に対して、軽スポーツ用具の貸し出しを行う。

(4) 障がい者スポーツの推進

種類や度合いにより多岐にわたる障がい者スポーツに関しての情報を得るため、専門的知識やノウハウなどの情報を有する山梨県障害者スポーツ協会のほか、各専門関係団体との連携を構築する。

4 競技スポーツの推進

(1) 競技力の向上

本県選手が国民体育大会や各種大会等において優秀な成績を収めることができるよう競技力の向上を図るとともに、県民のスポーツへの関心を高め、本県スポーツの発展を期する。

ア 競技力向上対策本部の運営

(ア) 本部会議（年4回）

平成27年6月25日（木）、9月3日（木）、11月5日（木）
平成28年3月10日（木）

(イ) 理事長、事務局長、主任強化コーチ会議（年4回）

国体出場競技団体の理事長、事務局長、主任強化コーチ等に対し、競技力向上に関する説明会や研修会を実施する。

平成27年5月27日（水）、7月7日（火）、11月10日（火）
平成28年3月15日（火）

(ウ) 競技団体個別会議

対策本部員と競技団体競技力担当者が面談を行い、今後の課題、方針などの意見交換を行う。

平成28年2月15日（月）・16日（火）・17日（水）・18日（木）

イ 一貫指導体制の確立

(ア) ジュニアアスリート・トータルサポート事業

山梨県内の競技団体に対して、指導者の育成・強化を図る事業、および優秀なジュニアアスリートを発掘し、中学生、高校生までの長期的計画により組織的に育成する事業に対し助成する。

ウ 競技団体等への支援

(ア) 競技団体選手強化事業

a 成年・少年

国民体育大会に向けての候補選手（指導者を含む）を対象とした強化事業に対し助成する。

b スケート国体等

第73回国民体育大会冬季大会の本県開催競技（スケート競技）の強化に対し助成する。

スピードスケート、ショートトラック、フィギュアスケートの選手（指導者を含む）を対象とした強化事業に対し助成する。

(イ) 成年チーム指定強化事業

a 重点チーム強化

国民体育大会において優秀な成績を収めるため、重点強化チーム10チームを指定し、強化事業に対し助成する。

b 指定チーム強化

成年選手の競技力の維持向上を目指して、大学・企業・クラブチーム17チームを指定し、強化事業に対し助成する。

(ウ) 海外派遣奨励金の交付

日本代表として世界選手権等の大会に海外派遣される個人・団体に交付する。

(エ) 競技団体等主催大会等助成事業

関東大会・全国大会及び国際大会等の開催や本県選手の出場、活躍は本県スポーツの振興に大きく寄与するため、本県開催の関東級以上の大会に助成する。

(オ) 山梨県体育協会特別助成事業

国民体育大会において上位入賞を目的に、将来、全国レベルの有望な選手として活躍できる選手・チームの育成、強化を図るため、競技団体から提案のあった特別な強化、支援事業を競技力向上対策本部会議で助成内容等を協議し、体育協会の自主財源から競技団体等に助成する。

(カ) 練習場確保事業

県立射撃場の整備凍結に伴う競技団体の練習場確保事業に対し助成する。

(キ) 特殊競技用具整備事業

大型で多額の経費を要する備品に対し助成する。

エ 国民体育大会選手等の選定及び派遣

予選会を実施し、選手の選考を経て、本県選手団を派遣する。

(ア) 第70回国民体育大会関東ブロック大会

中心会期 平成27年8月21日(金)～23日(日) 埼玉県

(イ) 第70回国民体育大会

先行開催 平成27年9月6日(日)～13日(日) 和歌山県
(水泳・体操・セーリング)

本大会 平成27年9月26日(土)～10月6日(火) 和歌山県
<開会式 平成27年9月26日(土)>

(ウ) 第71回国民体育大会

冬季大会関東ブロック大会

平成27年12月19日(土)～20日(日) (アイスホッケー：成年) 埼玉県

平成27年12月26日(土)～27日(日) (アイスホッケー：少年)

冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
平成28年 1月27日(水)～1月31日(日) 岩手県

冬季大会スキー競技会
平成28年 2月20日(土)～23日(火) 岩手県

(エ) 日本スポーツマスターズ2015への派遣
平成27年8月29日(土)～30日(日) (水泳) 石川県
平成27年9月16日(水)～18日(金) (ゴルフ)
平成27年9月18日(金)～22日(火)

オ 医・科学サポート

(ア) 医学的サポート

国体に参加する選手(含:関東ブロック大会)から提出された健康調査票を基に、メディカルチェックを実施し、選手の健康管理を行う。

(イ) 科学的サポート

体力・バイオメカニクス関係、栄養関係、心理関係、コンディショニング関係の4分野について、国体参加競技団体を対象に測定、調査、分析し、指導・助言を行う。

(ウ) 国民体育大会へのスポーツドクターの帯同

国体参加時にスポーツドクターを帯同し、選手の緊急医療時の対応やドーピング関係薬物の対応を行う。

(2) 国民体育大会の開催

本県で開催する国民体育大会関東ブロック大会や国民体育大会冬季大会スケート競技会について、日本体育協会からの情報収集や開催予定県への視察を行うとともに、大会の成功に向け、各関係機関との連携強化を図る。

また、2巡目の本県での国体開催に向けて情報収集を行う。

5 スポーツ環境の整備

(1) 人材の養成

ア 子どものための人材養成

(ア) スポーツ少年団認定員養成講習会。

地域における単位団活動の中心的指導者として指導・運営を行う指導者を養成する講習会を開催する。

第1回 平成27年 8月22日(土)～23日(日) 緑が丘スポーツ会館

第2回 平成27年11月14日(土)～15日(日) 小瀬武道館

第3回 平成27年12月19日(土)～20日(日) 緑が丘スポーツ会館

(イ) スポーツ少年団認定育成員の養成

単位団指導者の中核であるとともに、認定員養成講習会の講師を務める認定育成員の養成のため、中央で行われる講習会に派遣する。

平成27年10月17日(土) 東京都

平成27年11月15日(日) 東京都

(ウ) スポーツ少年団指導者研修会

指導者等の資質向上と指導者相互の連帯を図るため、研修会を開催する。
平成28年1月23日(土) 参加者100人

(エ) スポーツ少年団スポーツ指導者協議会への助成

組織の整備と活動推進のために助成する。

(オ) スポーツ少年団リーダーの養成

リーダー会の育成や指導者協議会との連携により、将来の指導者を養成するとともに、少年団の円滑な活動の推進を図る。

a ジュニア・リーダースクールの開催

単位団において、団員の模範となって活動する少年リーダーを養成する。
平成27年11月21日(土)～22日(日) 緑が丘スポーツ会館

b シニア・リーダー研修会

中学生以上で、シニア・リーダー資格取得に意欲のある団員を集め、資質向上のための研修を開催する。

平成28年2月13日(土) 小瀬スポーツ公園体育館

c リーダーの派遣

・日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール

平成27年8月6日(木)～10日(月) 静岡県

・関東ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会

平成27年10月31日(土)～11月1日(日) 茨城県

・全国スポーツ少年団リーダー連絡会

平成27年9月26日(土)～27日(日) 東京都

d 山梨県スポーツ少年団リーダー会への助成

・山梨県スポーツ少年団リーダー会へ補助金の助成をする。

イ 生涯スポーツのための人材養成

(ア) スポーツリーダー養成講習会

地域におけるスポーツグループやサークルなどのリーダーとして、基礎的なスポーツ指導や運営にあたることのできる指導者を養成する講習会を開催する。

平成27年5月23日(土)～24日(日) 小瀬体育館

(イ) 公認スポーツ指導員養成講習会

地域において、子ども達や初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々の指導対象にあわせた指導が可能となる指導者を養成する講習会を開催する。

バレーボール・ソフトボール・空手道

(ウ) 公認スポーツ上級スポーツ指導員養成講習会

各地域において、年齢、競技別レベルに応じた指導ができ、指導計画などにおいても中心的な役割を担うことができる指導者を育成する講習会を開催する。

(エ) 体力テスト判定員養成講習会

体力テストの測定とその判定ができる体力テスト判定員を養成する講習会を開催する。

(オ) スポーツドクターの確保

医・科学委員会との連携と医師の協力のもと、スポーツドクターの確保を図る。

(カ) アスレティックトレーナーの確保

医・科学委員会及び競技団体と連携を図り、アスレティックトレーナーの確保を図る。

(キ) スポーツ指導者研修会の開催

公認スポーツ指導者の資質の向上と活動促進、指導者の連帯感を深める。

第1回 平成27年6月6日(土) 小瀬スポーツ公園武道館

(2回、3回 未定)

(ク) 山梨県スポーツ指導者協議会への助成

組織の強化充実並びに運営経費に助成する。

(2) スポーツ拠点の充実

ア 地域スポーツの充実

(ア) スポーツ振興ブロック会議

スポーツの振興に関し、各地域の市町村のスポーツ関係者と地域の課題等について意見交換を行い推進強化を図る。

| | | |
|---------|----------------|------------|
| 富士・東部地区 | 平成27年6月中旬～7月中旬 | 富士ふれあいセンター |
| 峡東地区 | 平成27年 | 東山梨合同庁舎 |
| 峡南地区 | 平成27年 | 身延総合文化会館 |
| 中北地区 | 平成27年 | 北巨摩合同庁舎 |

(イ) 山梨県スポーツ推進委員協議会との連携

各地域の県民がスポーツの生活習慣化できるような魅力ある事業を展開し、スポーツ拠点を拡充できるよう、山梨県スポーツ推進委員協議会との連携を図る。

(ウ) 企業・大学との連携

- ・民間団体との共催事業を展開することにより、民間の持つノウハウ又はネットワーク等を活用し、各年齢層を対象とした各種事業展開を行う。
- ・高齢者の健康体力つくりのために、県下に6つある「山梨ことぶき勸学院」の生徒を対象に、有資格者による運動指導を行う。

別紙「山梨ことぶき勸学院健康講座について」参照

イ 総合型地域スポーツクラブの育成・推進

(ア) 広域スポーツセンターの運営

県が設置した広域スポーツセンターを運営し、総合型地域スポーツクラブの創設や運営及びスポーツ活動について効率的に支援する。また各クラブの連携を図り、クラブの活性化を目指す。

広域スポーツセンター運営会議 第1回 平成27年6月24日(水)

第2回 平成27年9月17日(木)

第3回 平成28年2月24日(水)

(イ) 総合型地域スポーツクラブの支援・育成

県教育委員会と連携し、日本体育協会クラブアドバイザーとともに県内各市町村をを訪問し、総合型地域スポーツクラブの設立依頼や状況把握を行うとともに、スポーツクラブ運営の助言および指導を行う。

(ウ) やまなし総合型スポーツクラブフェスタ

クラブ相互の交流と認知度アップを図るとともに、広く県民に参加を呼びかけ、スポーツ実施率の向上を促す契機とする。

平成27年11月3日(火) 小瀬スポーツ公園武道館

ウ 管理施設の環境の充実

本協会が管理している施設を県民に親しんでもらえるよう、サービスの向上に取り組む。また、「見るスポーツ」の機会充実とスポーツへの関心、興味、参加を促すためのプロスポーツ大会の誘致のほか、教育や文化、福祉、産業振興などの幅広い分野でのイベント企画や誘致を行う。

さらに、利用者の安全・安心、快適な利用のために、日々の施設の環境整備、備品の点検、AEDの設置や職員の救命救急法の研修などを実施する。

(ア) 管理受託施設

- a 小瀬スポーツ公園
- b 富士北麓公園
- c 緑が丘スポーツ公園
- d 八ヶ岳スケートセンター
- e 八代射撃場

(イ) 直営施設

- a 境川自転車競技場

(3) スポーツの啓発

ア スポーツ情報発信

(ア) インターネットの活用

- ・インターネットを活用し、管理施設の情報、スポーツ教室やイベントの紹介を行う。
- ・やまなしスポーツ情報ネット内にシステム化されている「スポーツ指導者バンク」の運営を行い、スポーツ指導者の登録、紹介を行う。
- ・やまなしスポーツ情報ネットのスポーツ新着情報や大会情報等の更新を行う。

(イ) 広報誌の活用

- ・情報交換と提供の場として体育協会広報誌「やまなし体協」とスポーツ少年団広報誌「わかば」を発行する。
- ・スポーツ振興事業等の情報提供の場として「やまなし体協スポーツガイド」を発行する。

イ 各種表彰

(ア) 体育協会表彰

体育・スポーツに尽力された体育功労者に対し、その活動への感謝と功績を讃えるため表彰を行う。

また、全国大会や世界大会に出場し優秀な成績を残した県内選手・指導者に対し、その功績と今後の活躍を期待して表彰を行う。

(イ) スポーツ少年団表彰

永年に亘り、団活動を活発に行い他の模範となるような単位団、並びに団活動に尽力しその功績が顕著な指導者に対して表彰を行う。

6 国際交流の推進

(1) スポーツ少年団のスポーツ交流

ア 日独スポーツ少年団同時交流

日独の友好と親善を深め、国際的能力を高めるとともに、スポーツ少年団の発展に寄与するため、両国のスポーツ少年団の優れた青少年及び指導者の相互交流を行う。

a 派遣事業 平成27年7月31日(金)～8月17日(月)

b 受入事業 平成27年8月6日(木)～8月10日(月)

(全体 平成27年7月27日(月)～8月12日(水))

(2) 競技スポーツ交流

ア 日中スポーツ交流

日中両国政府により実施された2007「日中文化・スポーツ交流年」を契機として、両国の代表団員が互いの国を訪問し、スポーツを中心とした様々な交流を実施する。

イ 日韓スポーツ交流

2002年ワールドカップ・サッカー大会の日韓共同開催決定を契機として、両国の代表団員が互いの国を訪問し、スポーツを中心とした様々な交流を実施する。

ウ 中国四川省への体育関係者の派遣

友好訪中団として競技関係者を派遣し、四川省のスポーツ・文化等の実状視察を行う。
派遣数1名

(3) 東京オリンピック・パラリンピック

山梨県東京オリンピック・パラリンピック推進本部及び関係加盟団体と連携し事前合宿等の誘致に向けた業務の推進を図る。

7 スポーツ界の透明性、公平・公正性の向上と補償制度の推進

(1) スポーツ界の透明性、公平・公正性の向上

ア アンチ・ドーピングの啓発

(イ) アンチ・ドーピング講習会

薬物乱用、誤用の認識を高め、健全なスポーツ活動を推進するため、講習会を開催する。

第1回 平成27年6月13日(土)

第2回 平成27年6月25日(木)

(ロ) 競技別アンチ・ドーピング講習会の開催

選手が多く集まる練習会や合宿に出向き、講習を行う。(年5回)

イ ハラスメントの撲滅

選手同士また選手と指導者がお互いを信頼してスポーツを行えるように、いじめや暴力・暴言、セクハラ等、これまでの指導方法の中に起こりうるハラスメントについて注意喚起を行う。

ウ ガイドラインの策定

国や日本体育協会が策定するガイドラインに従い、遵守すべき基準を作成し、運営の透明性確保等のガバナンス(内部統治機構)を実現できるようガイドラインを作成する。

エ スポーツ仲裁自動応諾条項の採択

スポーツ関係団体が、スポーツに関するルールの透明性を高め、健全なスポーツの発展に寄与していく組織づくりの機会になるよう、仲裁自動応諾の採択を行うとともに、加盟団体に対しても採択を働きかける。

オ フェアプレイ宣言の推進

スポーツを真に楽しく行う上では欠かせないフェアプレイを推進するため、スポーツ活動のあらゆる場面で協力及び実践の呼びかけを行う。

(2) 補償制度の推進

ア スポーツ安全保険の加入促進

関係スポーツ団体に対し、団体活動中に発生する怪我や損害等に備え、安心してスポーツが行えるようスポーツ安全保険への加入を促進する。

イ スポーツ傷害見舞金制度の周知

スポーツ傷害見舞金制度の対象となる団体に対し、周知を行うとともに、団体における傷害の状況などを調査し、給付基準について再検討し補償の充実を図る。

ウ 主催者賠償責任保険の加入

主催事業で損害賠償事故が起きた場合に、補償できる体制を整えるため、主催者賠償責任保険へ継続加入する。

Ⅲ 利用環境・効率の向上

1 各種サービス事業

(1) レストラン・売店等の運営

公園来園者に対する飲食等の便宜供与のため、体育館レストラン・売店における飲食の提供、物品の販売を行うとともに、スケート靴等の貸し出しに係る斡旋業務を行いスポーツの普及支援の担い手として事業を展開する。

ア レストランの運営

・営業時間

午前11時から午後2時まで（火曜日は休業）※祝日の場合は営業、翌日休業

・販売品目

食 事 --- ラーメン、カレーライス、ジュースなど常時30品目

イ 売店の運営

イベントや大規模大会等の開催時に売店を開設し、飲食物の販売を行う他、各施設の受付においてスポーツ用具（テニスラケット他）の貸出、テニスボール等の販売など施設利用者のニーズに応じていく。

・販売品目

（臨時売店）焼きそば、飲料などを約10品目

（受付販売）バスケットボール等の貸出、バドミントンシャトル等の販売

ウ 自動販売機の設置

管理施設内に自動販売機を設置し、清涼飲料水・乳飲料・アイスクリーム及び軽食類などの販売を行う。

・自動販売機の設置台数

| | |
|-------------|--------------------|
| 小瀬スポーツ公園 | 44台（プール開放期間中は5台追加） |
| 緑が丘スポーツ公園 | 10台 |
| 富士北麓公園 | 6台 |
| 八ヶ岳スケートセンター | 4台（11月下旬から2月中旬まで） |
| 境川自転車競技場 | 2台 |
| 八代射撃場 | 1台 |

エ スケート靴の斡旋

小瀬アイスアリーナ及び八ヶ岳スケートセンターに於いて、利用者にスケート靴の貸し出し業務を行う。

・貸靴種目

フィギュア他3種 約800足

オ ジョギングハウスの活用

ウォーキングやジョギングで小瀬スポーツ公園を訪れた方々が、気軽にトレーニングも行えるよう、ジョギングハウス内に容易に扱え安全性が高いトレーニング器具を設置し、小瀬スポーツ公園の利用促進を図る。

カ 施設利用者への還元事業の実施

施設の利用促進と、日頃からの施設利用者に対する還元事業として、各種イベントを企画し利用者が楽しめる施設を目指す。

- ・スポーツ絵画・写真コンクール
- ・クリスマス企画（利用者へプレゼント配布）
- ・バレンタイン企画（利用者へプレゼント配布）
- ・ホワイトデー企画（利用者へプレゼント配布）

キ 福利厚生事業の支援

職員が安心して働ける職場づくりの推進を図るため、職員互助会の諸事業に対し支援を行う。

- ・食堂での利用券補助、職員互助会への助成等

2 利用効率の向上

本協会が管理する各施設の利用効率の向上ため、公益目的以外の利用についても、サービスの向上と利用促進に努め施設の有効活用を図る。

参加機会の充実

①スポーツ健康づくり教室の開催

<スポーツ教室開催一覧表>

【小瀬スポーツ公園】

| NO | 教室名 | 期日 | 参加料 | 定員 | 内 容 | 場 所 |
|----|-------------------------|--------------------|-----------------------------------|-----|---|-----------------|
| 1 | 初心者テニス (月・水) | 春秋冬 | 5,000円/期 | 30人 | 初心者を対象とした教室で、基礎からゲームを楽しめるまでを指導します。 | テニスコート |
| 2 | フレンドリーテニス レッスン(月・水) | 春秋冬 | 500円/回 | 18人 | 開催日には誰もが気軽に参加でき、年間の指導計画に沿った内容でレッスンを受ける班と、レッスン及びゲームを行う班に分かれます。 | テニスコート |
| 3 | フレンドリーテニス ゲーム(月・水・金) | 春秋冬 | 500円/回 | 10人 | 開催日には誰もが気軽に参加でき、当日の参加者同士で楽しくゲームを行います。 | テニスコート |
| 4 | 初心者バドミントン | 春秋冬 | 5,000円/期 | 30人 | 初心者を対象とした教室で、基礎からゲームを楽しめるまでを指導します。 | 体育館 メインアリーナ |
| 5 | フレンドリー バドミントンゲーム | 春秋冬 | 500円/回 | 18人 | 開催日には誰もが気軽に参加でき、集まった方々と楽しくゲームを行います。 | 体育館 メインアリーナ |
| 6 | 太極拳 (月・金) | 春秋 | 5,000円/期 | 25人 | 太極拳の基本的な動作と、呼吸を習得できるよう指導を行い、体内の新陳代謝を促します。 | 武道館 アリーナ |
| 7 | いきいきパワーアップ (火・金) | 8,12月 を除く 通年 | 1,500円/月 | 20人 | 一般の方を対象に、ストレッチ体操・筋力トレーニングの基礎から有酸素運動まで指導を行います。 | 武道館 トレーニング室他 |
| 8 | レディースパワーアップ (火・金) | 春秋冬 | 3,500円/期 | 20人 | 女性の方を対象に、ストレッチ体操・筋力トレーニングから有酸素運動まで指導を行います。 | 武道館 トレーニング室他 |
| 9 | 大人のため陸上 (短距離) | 春秋 | 2,000円/期 1期5回 | 20人 | 速く走りたい、子供を指導したい大人を対象に短距離を速く走るための基礎知識・動作等を指導します。 | 山梨中銀 スタジアム |
| 10 | エアロビクス | 春秋冬 | 5,000円/期 | 30人 | 音楽に合わせてながらリズム的に体を動かす、いわゆる有酸素運動を行い、心地よい汗を流せシェイプアップ効果も期待できます。 | 武道館 アリーナ |
| 11 | ソフトエアロビクス | 春秋冬 | 5,000円/期 | 40人 | 中高齢者の方でも楽しくエアロビクスができ、ストレッチや、腰痛予防、肩こり、転倒予防体操等も行います。 | 武道館 第2武道場 |
| 12 | ミットパーカッション® | 春秋冬 | 大人 5,000円/期 子ども 2,000円/期 | 20人 | 健康・安全のための楽しくて格好いいプログラムで、かけがえのない心と体に元気と癒しを体感できます。ミットパーカッション®も体感でき、親子での参加もできます。 | 武道館 第1武道場 |
| 13 | あそびのおけいこ (親子リズム体操) | 春秋冬 | 親子1組 5,000円/期 | 20組 | スポーツの原点である遊びや、コミュニケーション能力を養いながら、日常の危険から身を守る術を親子で学びます。バッシュ・フープ・ボール・ミットなど遊び道具も充実。 | 武道館 第2武道場 |
| 14 | インナーパワー®ヨガ (水・木) | 春秋冬 | 5,000円/期 | 65人 | 基本ヨガに加え、筋力トレーニング的要素も取り入れた運動を行います。 | 武道館 第1武道場 |
| 15 | 初心者弓道 | 春秋 | 5,000円/期 | 25人 | 日本古来から伝わる弓道の本質や基本の姿勢、動作、息合いなどを習得することができます。 | 武道館弓道場 |

| NO | 教室名 | 期日 | 参加料 | 定員 | 内 容 | 場 所 |
|----|--------------------------|------------------------|---|------------|---|------------------------|
| 16 | ヨーガ | 春秋冬 | 5,000円/期 | 60人 | インドで5千年前から続けられている伝統的なヨーガ。肉体と精神を保ち、ゆったりとした動きで体を癒す。 | 武道館 第1武道場 |
| 17 | マスターズ | 春秋冬 | 3,000円/期 | 30人 | 高齢者を対象に、健康調査、ストレッチ体操、体調に合わせての10～12分間のウォーキング又はジョギング及び各種軽スポーツを行います。 | 補助競技場 及び体育館 |
| 18 | エンジョイグラウンドゴルフ（月・木） | 4～3月 (除く8月) 1日単位 | 300円/回 | 40人 | 開催日には誰もが気軽に参加でき、芝生に設定されたコースを楽しく回ることができます。 | 補助競技場 又は球技場 |
| 19 | カーリング | 秋 1期5回 ×2期 | 大人 2,500円/期 子供 1,000円/期 | 40人 | 氷上で20Kgのストーンを40m先のポイントにいかに近づけられるかを競うゲームです。 | アイスアリーナ |
| 20 | 初心者フィギュア | 秋 | 5,000円/期 | 20人 | 基本滑走からバックステップまでを、音楽に合わせてスケートを楽しみます。 | アイスアリーナ |
| 21 | 夏休みスケート | 夏 1期3回 ×3期 | 大人 2,000円/期 子供 1,500円/期 | 100人 | 6歳以上であれば誰でも参加でき、靴の履き方から安全な滑り方までを指導します。 | アイスアリーナ |
| 22 | 託児付きママのためのフィットネスサロン（月・木） | 春秋 1期8回 | 親子 8,000円/期 親のみ 4,000円/期 | 40組 20人 | 子育て中のママの産後の運動不足とストレス解消を図ります。 | 武道館 第2武道場 第1会議室他 |
| 23 | わくわくダンススクール | 春秋冬 | 5,000円/期 | 20人 | 小学生から大人までと一緒にダンスの楽しさを体験し、リズム感を養いながら体力づくりを行います。 | 体育館研修室 |
| 24 | リズム&ボディケア | 8,12月 を除く 1日単位 | 500円/回 | 20人 | 低体力者でも、音楽に合わせて楽しくシェイプアップでき、加齢の悩みを改善するストレッチやマッサージで、リラックスしていただけます。 | 武道館アリーナ 他 |
| 25 | 柔道 | 冬 1期8回 | 道着貸出し 4,000円/期 道着貸出あり 4,500円/期 | 20人 | 中学校での武道必修化にとまない、授業前に柔道を体験し復習ができるような内容で行います。 | 武道館 第2武道場 |

【富士北麓公園】

| NO | 教室名 | 期日 | 参加料 | 定員 | 内 容 | 場 所 |
|----|--------------------------|-----|----------|-----|---|---------------|
| 1 | ビューティーペルヴィス [®] | 春秋 | 4,000円/期 | 20人 | ラテンやサルサ音楽に合わせてながら全身を動かすことで、ペルヴィス(骨盤調整)を行い、正しい姿勢になれます。 | 体育館 2F |
| 2 | ベーシックヨガ (昼コース) | 春秋 | 4,000円/期 | 40人 | 呼吸と瞑想を通じて身体のバランスを整え、心身ともにリラックスした健康な身体づくりができます。 | 体育館 サブアリーナ |
| 3 | ベーシックヨガ (夜コース) | 春秋 | 4,000円/期 | 20人 | 呼吸と瞑想を通じて身体のバランスを整え、心身ともにリラックスした健康な身体づくりができます。 | 体育館 2F |
| 4 | ピラティス | 春秋 | 4,000円/期 | 20人 | 身体の深部の筋肉(インナーマッスル)を意識し行います。姿勢改善・健康保持など様々な悩みの解決を目指します。 | 体育館 2F |
| 5 | ヒップホップダンス | 春秋 | 4,000円/期 | 20人 | 初心者でも気軽に参加でき、個々のレベルでダンスを楽しむ事が出来ます。 | 体育館 2F |
| 6 | エンジョイグラウンドゴルフ | 春夏秋 | 300円/回 | 20人 | 誰もが気軽に参加でき、設定されたコースを楽しく回ることができます。 | 陸上競技場 |

②各種スポーツフェスティバルの開催

<大会・イベント開催一覧表>

【小瀬スポーツ公園】

| NO | 大会・イベント名 | 内 容 | |
|----|---|--|--|
| 1 | スポーツ少年団フェスティバル | 平成27年4月4日(土) 参加料 300円/人 定員 1,000人 | 山梨県スポーツ少年団団員を対象として、交流交歓会(レクリエーション)や体力測定、軽スポーツを体験しながら交流を深める。 会場：山梨中銀スタジアム他 |
| 2 | ファミリー スポーツフェスティバル | 平成27年5月4日(月) 参加料 300円/家族 定員 800人 | 親子、三世代グループを対象として、チャレンジ・ザ・ゲーム&オリエンテーリングを開催する。 会場：山梨中銀スタジアム他 |
| 3 | こどもスポーツフェスティバル ○ドッジボール大会 | 平成27年6月28日(日) 参加料 800円/チーム 定員 64チーム 704人 | 小学生(1チーム8~11人)を対象に、ドッジボール大会を開催する。 会場：武道館 |
| 4 | ○チャレンジ・ザ・ゲーム | 平成27年10月31日(土) 参加料 400円/チーム 定員 120チーム 480人 | 小学生3~4人グループで、各種ゲームにチャレンジする。 会場：武道館 |
| 5 | ヤングスポーツフェスティバル ○3on3ストリート バスケットボール大会 | 平成27年7月20日(月) 参加料 3,000円/一般 2,000円/小学生 定員 72チーム 360人 | 小学生以上(3~5人)のチームを対象に、ストリートバスケットボール大会を開催する。 (一般48チーム,車いす12チーム,小学生12チーム) 会場：いこいの森広場 |
| 6 | ○フットサル大会 | 平成27年9月22日(火) 参加料 24チーム 216人 定員 4,000円/チーム | 一般(5~9人)のチームを対象にフットサル大会を開催する。 会場：体育館 |
| 7 | シルバー スポーツフェスティバル ○グラウンド・ゴルフ大会 | 平成27年5月21日(木) | 50歳以上の方を対象に、グラウンド・ゴルフ大会を開催する。 会場：山梨中銀スタジアム、補助競技場、球技場 |
| 8 | | 平成27年6月24日(木) | |
| 9 | | 平成27年9月17日(木) | |
| 10 | | 平成27年10月22日(木) | |
| 11 | | 平成27年11月5日(木) 参加料 500円/人 定員 50歳以上の方360人 | |
| 12 | 小瀬レディース&ミックス ダブルステニス大会 | 平成27年6月8日(月) 参加料 1,000円/組 定員 64組 128名 | テニス愛好者や教室参加者を対象に、テニス大会を開催する。 会場：テニスコート |
| 13 | スクールフェスティバル ○小瀬レディース&ミックス トーナメント テニスの部 バドミントンの部 | 平成27年10月14日(水) 平成27年10月14日(水) 参加料 1,000円/組 定員 テニス48組 96名 バドミントン16組 32名 | テニス、バドミントン教室の参加者及びそれぞれの愛好者を対象に、テニス、バドミントン大会を開催する。 会場：テニスコート・体育館 |

【富士北麓公園】

| NO | 大会・イベント名 | 内 容 | |
|------------------|--------------------------------|---|--|
| 1 | 自然散策ウォークラリー | 平成27年5月30日 (土) 参加料 500円/家族 定 員 50組 | 富士山麓周辺の散策や、自然とふれあいながらウォークラリーを行います。 会場：陸上競技場他 |
| 2 3 4 5 | シルバー グラウンド・ゴルフ大会 | 平成27年5月26日 (火) 平成27年6月23日 (火) 平成27年7月21日 (火) 平成27年9月29日 (火) 参加料 500円/人 定 員 50歳以上の方120人 | 50歳以上の方を対象に、グラウンド・ゴルフ大会を開催する。 会場：陸上競技場 |
| 6 | 夏休み「陸上教室」 | 平成27年7月20日 (月) 参加料 無料 定 員 100人 | 小学校4年生～中学生を対象に、陸上教室を開催する。 会場：陸上競技場 |
| 7 | 北麓ファミリー スポーツフェスティバル | 平成27年10月3日 (土) 参加料 300円/家族 定 員 200人 | 家族、小中学生グループを対象として、チャレンジ・ザ・ゲーム&オリエンテーリングを開催する。 会場：球技場他 |
| 8 | ジュニア スポーツフェスティバル フットサル大会 | 平成27年10月12日 (月) 参加料 2000円/チーム 定 員 24チーム 240人 | 小学校1～3年生（1チーム7～10人）を対象に、フットサル大会を開催する。 会場：体育館 |